

“環境経営で頑張る” 「株式会社 濱中製作所」さんを訪ねて

今回は大津市中庄1丁目9-2、京阪電車石坂線・瓦ヶ浜駅の近くにある「(株)濱中製作所」さんをお訪ねしました。

会社は創業80年以上の歴史を数え、蛍光灯の口金やCRTの電子銃部品、液晶バックライト部品などが主力製品でしたが、市場ニーズの変化とともに、光通信関係部品や家庭電器製品保護用の温度ヒューズなど新規分野へとアプローチされ、成果を挙げておられるとのことでした。

最高責任者の主原社長さん、環境管理責任者の筒井さんにお話を伺いました。



主原社長、筒井環境管理責任者

＝新規開拓・顧客満足の必要性痛感＝

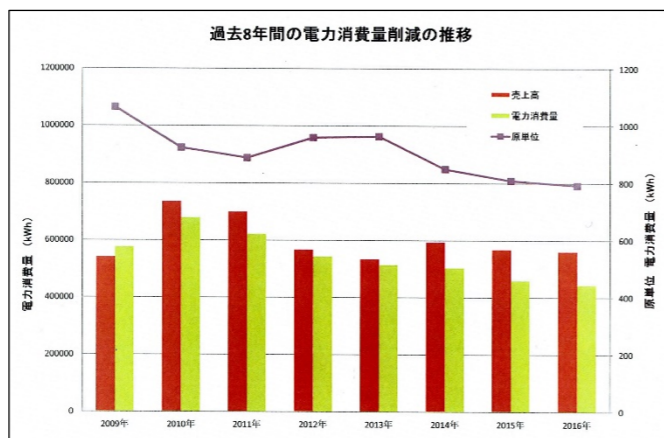
Q：KES\*1に取組まれたきっかけは・・・。

A：以前はNEC関連が主な取引先でした。先代の頃はNEC様の指導の範囲で十分との認識でしたが、代も変わり新規の顧客との取引の為に、環境や品質の取組みの必要性を痛感し、ISOは手に余ることからKESを導入し、早くも9年目を迎えます。さらに3年前には品質のISO9000も導入し、現在はマニュアルを統一して取り組んでいます。

＝「見える化\*2」で電力省エネ・省資源では大きな成果＝

Q：9年間の取組でどのような成果が上がったのでしょうか。

A：電力省エネ・省資源に成果を上げることが出来ました。特に電力については、京都大学の協力を得て「省エネ・見える化」に取り組みました。使用電力を見える化し省エネ的を絞りこみ、エアコンのコントロールステップ制御の導入や、コンプレッサー・照明灯の省エネタイプへの更新、生産設備の高効率化と運転方法の検討、朝の立ち上がり調整やピークカットの検討など、あらゆる角度からKESの改善計画の中で進め、過去8年間で売上げ原単位25%近い削減効果を上げることが出来ました。



＝工場インフラの見直し、工数低減、緑化活動などにも取組む＝

Q：現在はどのような活動に取り組んでおられますか。

A：電力については「見える化」が出来ていますので、引続き管理活動を続けていきたいと思っております。さらに工場のインフラ整備を計画に入れています。古い設備を整理し、工場の生産フロアの増設に備えていきたい。また検査の自動化による抜き取り選別など、工数の低減活動にも取組みたいと思っています。さらにKES規格改訂で生物多様性のテーマが入りました。これを受けて工場緑化活動にも取組むことにしています。屋上緑化で従業員の癒しのスポットになれば、と考えているところです。

\*1…京都から発信された「環境マネジメントシステム」の規格で、企業等の経営にあたって環境への負荷を低減するために、目標等を設置し、その達成に向けた取組を実施するための計画、体制、プロセス等のこと。  
\*2…使用電力量などをグラフ・図表・数値などによって誰にでも分かるように表すこと。

紙面の関係で制約がありますが、KESを経営のマネジメントシステムとして有効に活用されていることが伺えました。今後とも、私たちもフォローさせて頂きながら、一層環境経営に生かして頂くことを祈念したいと思います。

訪問者 事業部 家城 弘和

大津市地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム)  
〒520-0047 大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 4F Tel: 077-526-7545 Fax: 077-526-7581  
E-mail: forum@eco-otsu.net HP: http://otsu.ondanka.net/ 編集責任: 森口 行雄



2/10、地球温暖化対策セミナー「温暖化防止と事業活動」  
左から 彦根地方気象台防災管理官 杉岡成彦氏  
滋賀県琵琶湖環境部温暖化対策課主任技師 藤原務氏  
株式会社井之代代表取締役 井上昇氏

大津市地球温暖化防止活動推進センター情報誌  
**センター通信**  
No.4  
2017年4月10日発行

平成29年度大津市センターの主な取り組み

事務局長 森口 行雄

「家庭・事業所の省エネルギーを推進します」

<家庭向け>

★ 「エコライフデー ～まずは1日、地球にやさしい生活を送ろう～」の実施  
ご家庭での省エネを進めるために特別の日(今年は7月下旬)を「エコライフデー」と定めて、その日に「ふだんの日」より更に環境に配慮した暮らしができたかを、25の項目についてチェックして、電気代などの節約やCO2排出の削減量を算定します。

大津市センターのHPに、エコライフデーWeb版を掲載していますので、チャレンジしてみてください。アドレスは、http://otsu.ondanka.net/です。

市内の概ね10名以上のグループ(自治会や事業所、お友達同士など)で申し込んでいただければ、右のような紙面をお送りしています。広報おおつ4月15日号や大津市センターのHPにお申し込み方法を掲載しておりますので、ご覧ください。

また、今年度も市内2つの学区の自治会や事業所の皆様、6つの小学校4年生児童の皆様にもご協力いただき、チャレンジいただく予定です。

「こども版」も作成しておりますので、ご興味を持たれた方は、大津市センターまでお問い合わせください。

★ イベント会場での簡易診断 ～その場ですぐ家庭の省エネ診断ができます～

市民向けのイベント会場で、簡単なチェックシートに回答をしていただき、その場でパソコンソフトにより回答者のご家庭の電力消費状態などを数値やグラフに表して「見える化」し(見える化グラフの例を2頁に掲載)、専門家が省エネのための改善策をアドバイスします。今年は5か所のイベント会場などで実施します。実施日や場所については適時、大津市センターHPに掲載します。

★ 専門家による「うちエコ診断会」～各家庭のライフスタイルに合わせた最適な省エネ対策をご提案～  
公的な資格を持つ「うちエコ診断士」が、専用ソフトを用いて、家庭内のどこに、どれくらいのエネルギーが使われているかを詳しく調べ、具体的な光熱水費の節約方法、CO2排出量の削減方法をご提案します。  
受診いただける方を広報おおつなどで募集する予定です。興味のある方は大津市センターへお問い合わせください。

<事業所向け>

★ 事業所の「省エネ見える化診断」の実施

事業活動においては多くの水・電気・ガスを使用しますが、それに伴い地球温暖化の原因とされているCO2を排出します。「省エネ見える化診断」により、事業活動による水・電気・ガスの使用状況を把握し、データに基づく改善策で省エネ効果をあげ、電気代などを節約して経営改善に役立てるとともに、CO2排出量を削減できる有効な対策です。

大津市センターでは、企業・商店街・工場・事務所・マンション・福祉施設などを対象に診断希望者を募ります。大津市センターへお問い合わせのうえ、省エネ見える化診断に挑戦してみてください。

<その他にも>

★ 車の運転の省エネに役立つ「エコドライブ」講座、家庭の電化製品の消費電力など参考データが分かり、省エネにつながる「エコワット」などの省エネ機器の貸出しを行ないます。  
★ また、広く市民の皆様や企業関係者向けの各種講座・体験学習を行ないます。その中には地球温暖化防止に関する講座の他、生物多様性保全に関する学習も幅広く含まれています。それぞれの詳細については、適時、広報おおつに参加募集を掲載する他、開催案内チラシの配布・大津市センターHPやおおつ環境フォーラムHPに情報を掲載しますので、ご覧ください。